

氏名 _____

問題 (各4点×5=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金¥200,000を普通預金に預け入れた。
- 2 塚口商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、同店振り出しの小切手で受け取った。
- 3 稲野銀行から¥300,000を借入れ、普通預金口座に振り込まれた。
- 4 深井商店が、手数料¥38,000を郵便為替証書で送付してきた。
- 5 インターネット回線の使用料¥5,600が普通預金口座から引き落とされた。

	仕 訳			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 (各4点×5=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金¥200,000を普通預金に預け入れた。
- 2 塚口商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、同店振り出しの小切手で受け取った。
- 3 稲野銀行から¥300,000を借入れ、普通預金口座に振り込まれた。
- 4 深井商店が、手数料¥38,000を郵便為替証書で送付してきた。
- 5 インターネット回線の使用料¥5,600が普通預金口座から引き落とされた。

	仕 訳			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	普通預金	200,000	現金	200,000
2	現金	100,000	売上	100,000
3	普通預金	300,000	借入金	300,000
4	現金	38,000	受取手数料	38,000
5	通信費	5,600	普通預金	5,600

得点	
----	--

氏名 _____

問題 (20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金の実際有高が帳簿残高より¥6,000不足しているため、原因を調査することにした。
- 2 現金の帳簿残高¥250,000に対し、実際有高は¥200,000であった。
- 3 現金の帳簿残高¥250,000に対し、実際有高は¥300,000であった。
- 4 現金過不足の貸方残高¥50,000は、全額受取手数料の記入漏れであることが判明した。
- 5 現金過不足の借方残高¥6,000について、原因を調査していたところ、水道光熱費¥24,000と受取家賃¥16,000の記入漏れを発見し、残額については、引き続き原因を調査することにした。

	仕		訳	
	借方	金額	貸方	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 (20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金の実際有高が帳簿残高より¥6,000不足しているため、原因を調査することにした。
- 2 現金の帳簿残高¥250,000に対し、実際有高は¥200,000であった。
- 3 現金の帳簿残高¥250,000に対し、実際有高は¥300,000であった。
- 4 現金過不足の貸方残高¥50,000は、全額受取手数料の記入漏れであることが判明した。
- 5 現金過不足の借方残高¥6,000について、原因を調査していたところ、水道光熱費 ¥24,000と受取家賃¥16,000の記入漏れを発見し、残額については、引き続き原因を調査することにした。

	仕 訳			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	現金過不足	6,000	現金	6,000
2	現金過不足	50,000	現金	50,000
3	現金	50,000	現金過不足	50,000
4	現金過不足	50,000	受取手数料	50,000
5	水道光熱費	24,000	受取家賃	16,000
			現金過不足	8,000

氏名 _____

問題 (各5点×4=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 小口現金として小切手¥23,000を振り出し、用途係に手渡した。
- 2 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥3,000、通信費¥4,500、消耗品費¥5,000、雑費¥1,000である旨の報告があった。
- 3 小口現金の消費分¥13,500について、小切手を振り出し、用途係に手渡した。
- 4 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥3,000、通信費¥4,500、消耗品費¥5,000、雑費¥1,000である旨の報告があったので、用途係の支払分について、小切手を振り出し、用途係に手渡した。

	仕 訳			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1				
2				
3				
4				

問 題 (各 5 点 × 4 = 20 点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 小口現金として小切手¥23,000を振り出し、用途係に手渡した。
- 2 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥3,000、通信費¥4,500、消耗品費¥5,000、雑費¥1,000である旨の報告があった。
- 3 小口現金の消費分¥13,500について、小切手を振り出し、用途係に手渡した。
- 4 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥3,000、通信費¥4,500、消耗品費¥5,000、雑費¥1,000である旨の報告があったので、用途係の支払分について、小切手を振り出し、用途係に手渡した。

	仕		訳	
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	小 口 現 金	23,000	当 座 預 金	23,000
2	旅 費 交 通 費 通 信 費 消 耗 品 費 雑 費	3,000 4,500 5,000 1,000	小 口 現 金	13,500
3	小 口 現 金	13,500	当 座 預 金	13,500
4	旅 費 交 通 費 通 信 費 消 耗 品 費 雑 費	3,000 4,500 5,000 1,000	当 座 預 金	13,500

氏名 _____

問題 (各4点×5=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金の実際有高が帳簿残高より¥6,000不足のため、原因を調査することにした。
- 2 小口現金として現金¥25,000を用途係に手渡した。
- 3 先の現金¥6,000の不足は、水道光熱費の記帳漏れであった。
- 4 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥7,000、雑費¥1,500である旨の報告があった。
- 5 伊丹商店に販売した商品の掛代金¥56,000が普通預金口座に振り込まれた。

	仕		訳	
	借方	金額	貸方	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問 題 (各 4 点 × 5 = 20 点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金の実際有高が帳簿残高より¥6,000不足のため、原因を調査することにした。
- 2 小口現金として現金¥25,000を用途係に手渡した。
- 3 先の現金¥6,000の不足は、水道光熱費の記帳漏れであった。
- 4 用途係から、今週の小口現金の支払は、旅費交通費¥7,000、雑費¥1,500である旨の報告があった。
- 5 伊丹商店に販売した商品の掛代金¥56,000が普通預金口座に振り込まれた。

	仕		訳	
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	現金過不足	6,000	現金	6,000
2	小口現金	25,000	現金	25,000
3	水道光熱費	6,000	現金過不足	6,000
4	旅費交通費	7,000	小口現金	8,500
	雑 費	1,500		
5	普通預金	56,000	売掛金	56,000

得点	
----	--

氏名 _____

問題 (各4点×5=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 泉ヶ丘商事から商品¥15,000を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- 2 三国ヶ丘商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、同店振り出しの小切手で受け取った。
- 3 三国ヶ丘商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、当店振り出しの小切手で受け取った。
- 4 中百舌鳥商店から商品¥180,000を購入し、代金の支払として白鷺商店から受け取った小切手¥100,000を譲渡し、残高は翌月払いとした。
- 5 仕入先泉ヶ丘商事に中古の備品を¥37,000で買い取ってもらい、先日商品代金として振り出した小切手¥35,000と現金¥2,000を受け取った。

No.	仕		訳	
	借	方	金	額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 (各4点×5=20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 泉ヶ丘商事から商品¥15,000を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- 2 三国ヶ丘商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、同店振り出しの小切手で受け取った。
- 3 三国ヶ丘商店に商品¥100,000を売上げ、代金は、当店振り出しの小切手で受け取った。
- 4 中百舌鳥商店から商品¥180,000を購入し、代金の支払として白鷺商店から受け取った小切手¥100,000を譲渡し、残高は翌月払いとした。
- 5 仕入先泉ヶ丘商事に中古の備品を¥37,000で買い取ってもらい、先日商品代金として振り出した小切手¥35,000と現金¥2,000を受け取った。

	仕 訳			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	仕 入	15,000	当 座 預 金	15,000
2	現 金	100,000	売 上	100,000
3	当 座 預 金	100,000	売 上	100,000
4	仕 入	180,000	現 金	100,000
			買 掛 金	80,000
5	当 座 預 金	35,000	備 品	37,000
	現 金	2,000		

得点	
----	--

氏名 _____

問題 (20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金¥300,000を資本金として、会社を設立営業を開始した。
- 2 不足の資金¥500,000を大江橋銀行から現金で借入れた。
- 3 建物¥300,000を購入し、現金で支払った。
- 4 現金¥400,000を当座預金に預け入れた。
- 5 備品¥50,000を購入し、代金は小切手を振り出した。
- 6 中之島商店から商品¥40,000を仕入れ、代金は現金で支払った。
- 7 曾根崎商店に商品¥50,000を売上げ、代金は同店振出の小切手で受け取った。
- 8 曾根崎商店に商品¥50,000を売上げ、代金は当店振出の小切手で受け取った。
- 9 商品¥75,000を中之島商店から購入し、代金は月末払いとした。
- 10 商品¥90,000を曾根崎商店に販売し、代金は月末受取りとした。

	仕		訳	
	借	方	貸	方
	金	額	金	額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

問 題 (20点)

次の取引の仕訳を行いなさい。

- 1 現金¥300,000を資本金として、会社を設立営業を開始した。
- 2 不足の資金¥500,000を大江橋銀行から現金で借入れた。
- 3 建物¥300,000を購入し、現金で支払った。
- 4 現金¥400,000を当座預金に預け入れた。
- 5 備品¥50,000を購入し、代金は小切手を振り出した。
- 6 中之島商店から商品¥40,000を仕入れ、代金は現金で支払った。
- 7 曾根崎商店に商品¥50,000を売上げ、代金は同店振出の小切手で受け取った。
- 8 曾根崎商店に商品¥50,000を売上げ、代金は当店振出の小切手で受け取った。
- 9 商品¥75,000を中之島商店から購入し、代金は月末払いとした。
- 10 商品¥90,000を曾根崎商店に販売し、代金は月末受取りとした。

	仕		訳	
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	現 金	300,000	資 本 金	300,000
2	現 金	500,000	借 入 金	500,000
3	建 物	300,000	現 金	300,000
4	当 座 預 金	400,000	現 金	400,000
5	備 品	50,000	当 座 預 金	50,000
6	仕 入	40,000	現 金	40,000
7	現 金	50,000	売 上	50,000
8	当 座 預 金	50,000	売 上	50,000
9	仕 入	75,000	買 掛 金	75,000
10	売 掛 金	90,000	売 上	90,000

氏名 _____

(発展問題)

得点	
----	--

問題 2 (20点)

先に行った仕訳に基づき、勘定記入（金額のみでよい）を行い、合計残高試算表を作成しなさい。

現 金	買 掛 金
	借 入 金
当 座 預 金	資 本 金
	売 上
売 掛 金	
備 品	
	仕 入
建 物	

合計残高試算表
××年3月31日

(単位：円)

借 高	貸 高	勘定科目	合 計	方 残 高
		現 金		
		当 座 預 金		
		売 掛 金		
		備 品		
		建 物		
		買 掛 金		
		借 入 金		
		資 本 金		
		売 上		
		仕 入		

問題 2 (20点)

先に行った仕訳に基づき、勘定記入（金額のみでよい）を行い、合計残高試算表を作成しなさい。

現 金		買 掛 金	
300,000	300,000		75,000
500,000	400,000	借 入 金	
50,000	40,000		500,000
当 座 預 金		資 本 金	
400,000	50,000		300,000
50,000		売 上	
売 掛 金			50,000
90,000			50,000
備 品			90,000
50,000		仕 入	
建 物		40,000	
300,000		75,000	

合計残高試算表
××年 3月31日

(単位：円)

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
110,000	850,000	現 金	740,000	
400,000	450,000	当 座 預 金	50,000	
90,000	90,000	売 掛 金		
50,000	50,000	備 品		
300,000	300,000	建 物		
		買 掛 金	75,000	75,000
		借 入 金	500,000	500,000
		資 本 金	300,000	300,000
		売 上	190,000	190,000
115,000	115,000	仕 入		
1,065,000	1,855,000		1,855,000	1,065,000